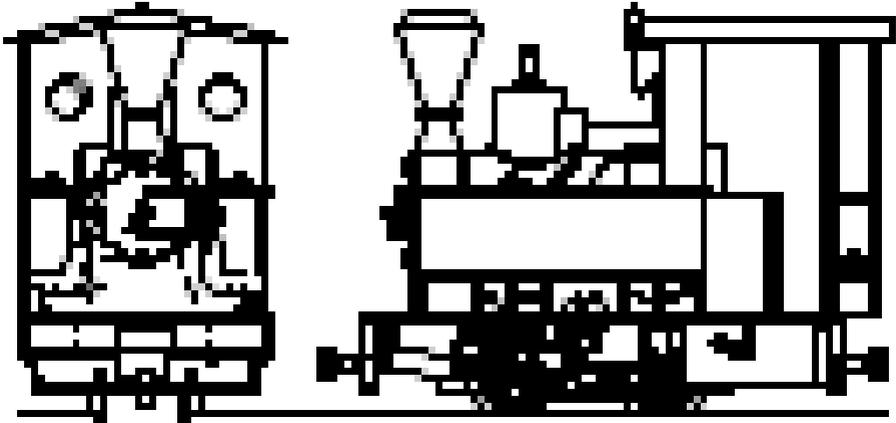


○ナロー 1/48, 16.5mm&12.7mmゲージ  
**内務省ドコービルBタンク キット**  
 Decauville 0-4-0 Locomotive Kit

#0411  
**組立説明書**  
 Instruction



トーマモデルワークス  
<http://www.tomamw.com>

Toma Model Works, Japan  
[izm00625@nifty.ne.jp](mailto:izm00625@nifty.ne.jp)

◇別途購入品

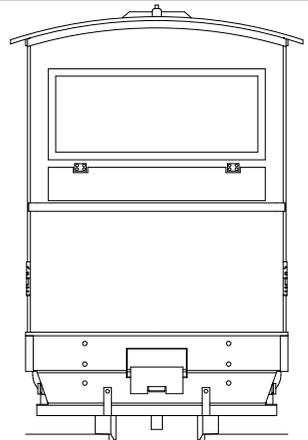
- ・パイピング用真鍮線各種  
 (φ0.3, 0.5, 0.8, 1.0などお好みで)
- ・ケーディカプラー(使用時)



この製品には小さく尖った部品が入っています。不用意に扱うと怪我をする恐れがありますので充分にご注意ください。モーターの定格は9V(12Vくらいまで使用可能)です。

◇パーツリスト

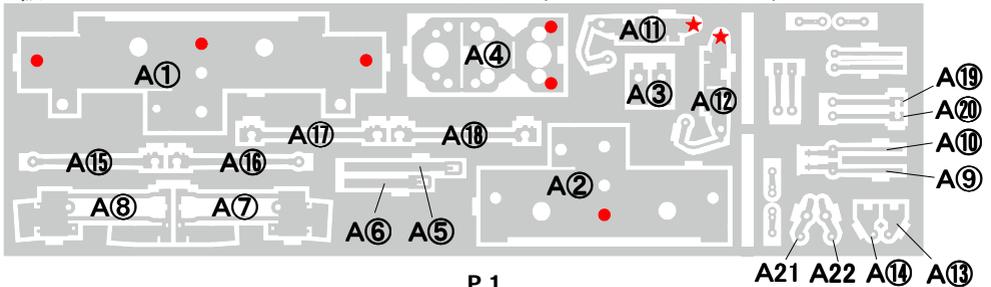
- ・エッチング板 × 6
- ・サイドタンク側板 × 2、キャブ後妻板 × 1 (仮曲げ済み)
- ・ホワイトメタルパーツ × 15
- ・ロストワックスパーツ × 5
- ・ボイラー(真鍮挽物) × 1
- ・車輪 × 4、車軸ギヤ × 2、アイドラーギヤ × 1、ウォーム × 1、  
 プラ円盤 × 4、真鍮スパーサー × 4、  
 銀ピン × 2、真鍮ピン × 2、
- ・段付プラワッシャ × 3、平プラワッシャ × 3、  
 ネジM2.0x2.0 × 6、M1.4x1.5 × 8、M1.4x2.0 × 2、  
 M1.4x4.0 × 2、M1.0x2.0 × 2
- ・モーター × 1 [定格9V](12Vくらいまで使用可能)
- ・燐青銅線φ0.3 × 2



◇エッチングパーツ番号

A板

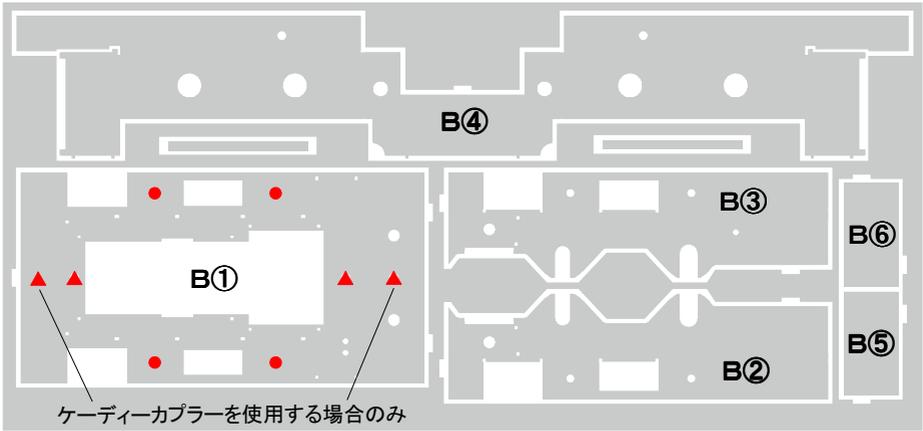
● M1.4mmタップ Tap ★ M1.0mmタップ Tap



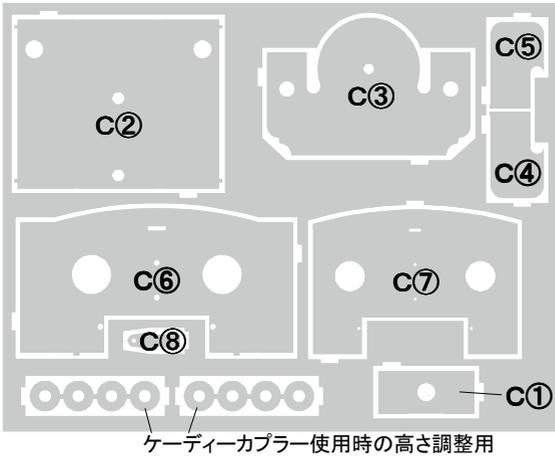
◇エッチングパーツ番号

▲ M2.0mmタップ Tap ● M1.4mmタップ Tap ★ M1.0mmタップ Tap

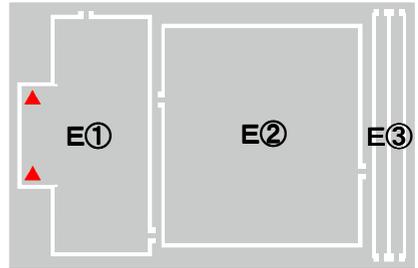
B板



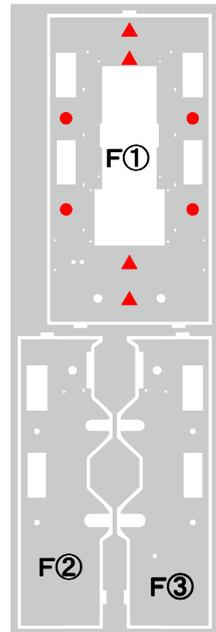
C板



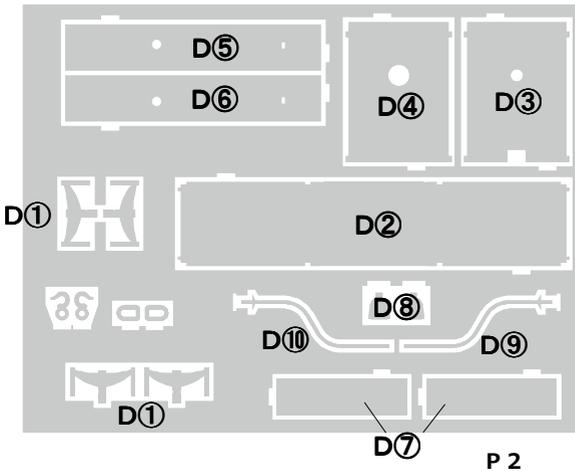
E板



F板



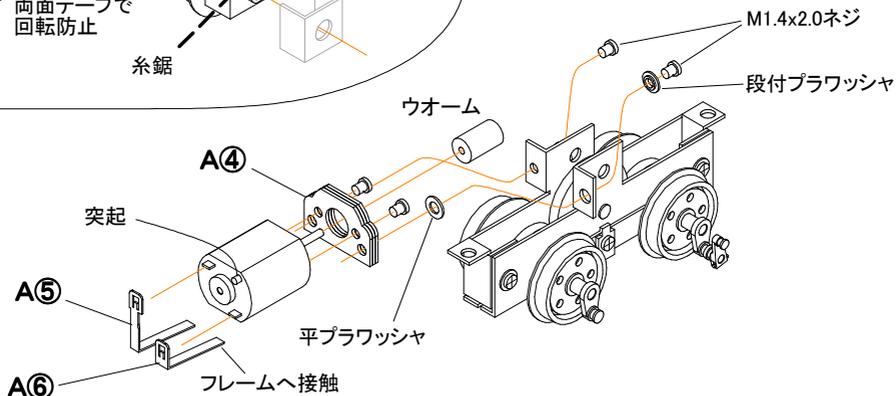
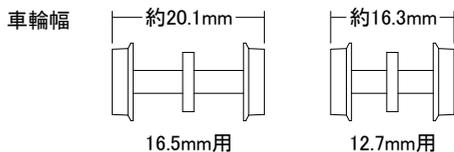
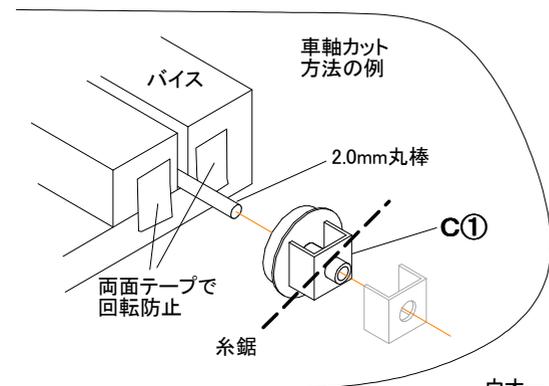
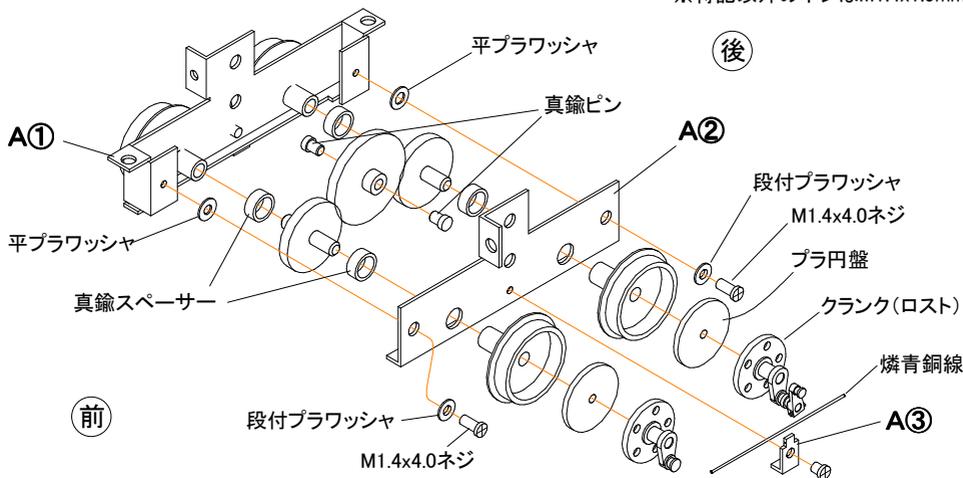
D板



# 1. 動力ユニット

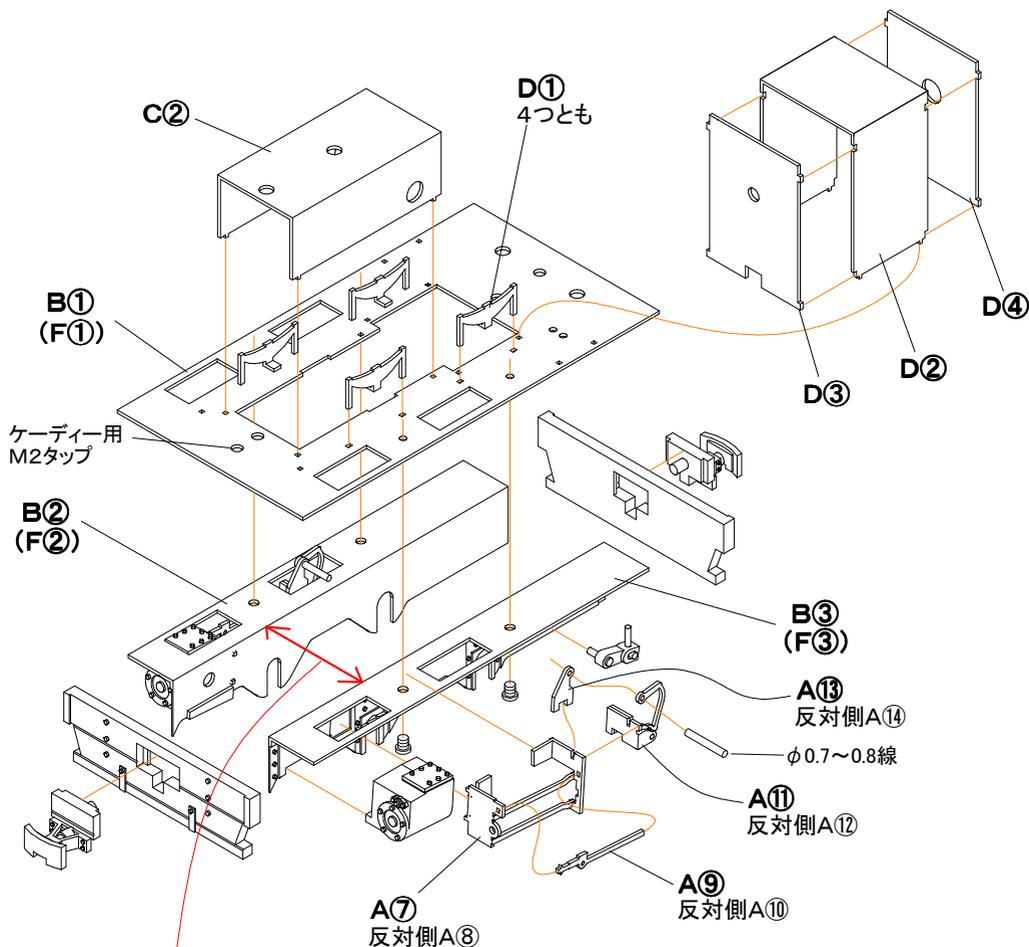
- ・A①②板の下端を最初に折り曲げ、その他を図のように折り曲げた後、A①②板と真鍮スペーサーをはさんでギヤ付き車軸へ車輪を圧入し、平ブラワッシャと段付ブラワッシャを介してA②板をA①板へネジで仮止めします。
- ・次にアイドルギヤに真鍮ピンを圧入してフレーム間へセットしてネジを締めます。この時点で転がりをチェックしてください。OKなら燐青銅線をA③でネジ止めします。
- ・クランクは絶縁用のプラ円盤をはさんで車輪にエポキシで接着します(位相に関してはP7参照)。
- ・A⑤⑥は図のように折り曲げてモーター端子にはんだ付けして、フレームから通电させます。
- ・12.7mm版を製作する場合はあらかじめ車軸をカットしておきます。

※特記以外のネジはM1.4x1.5mmです。



## 2. 下まわり

- ・B①に②③をネジで仮止めし(12.7mm版の場合はF①~③)、B②③の間隔をチェックした後はんだ付けします。間隔が狭いとクロスヘッドとクランクピンが干渉することがありますので、図中に示した寸法よりも狭くならないように調整してください。
- ・ケーデーカブラーを使う場合は、床板前方裏のポンチマークにM2タップをたてておきます。図のリンク&フックカブラーを使う場合は、エッチング板のフック・リンクを使うなどご自身で工夫してください。
- ・その他は図の通りに組み立てます。



16.5mmゲージの場合~21.7mmプラス  
12.7mmゲージの場合~17.9mmプラス

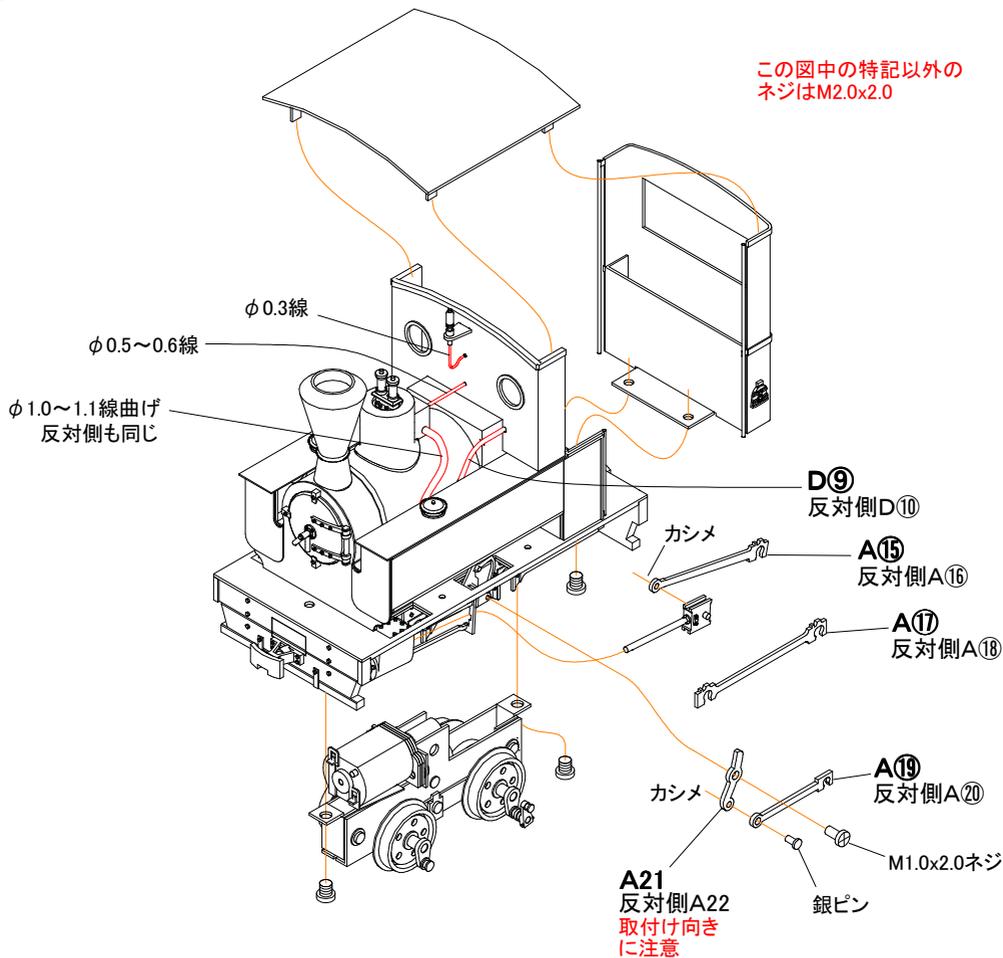
※カッコ内は12.7mm用です。  
※特記以外のネジはM1.4です。



#### 4. パイピング, 上下組み立て

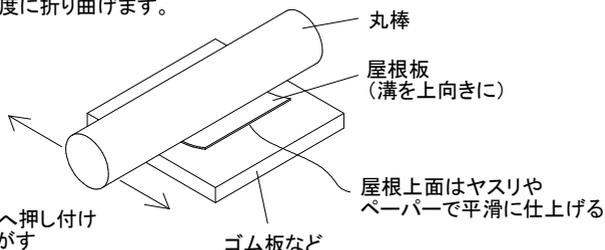
- ・パイピングとして、D⑨と各線材を図の通り取り付けます。
- ・ロッドはそれぞれ図の通りカシメて、クランクピンへはめ込みます。はめ込み具合の調整が必要な場合は次ページを参照してください。

この図中の特記以外のネジはM2.0x2.0



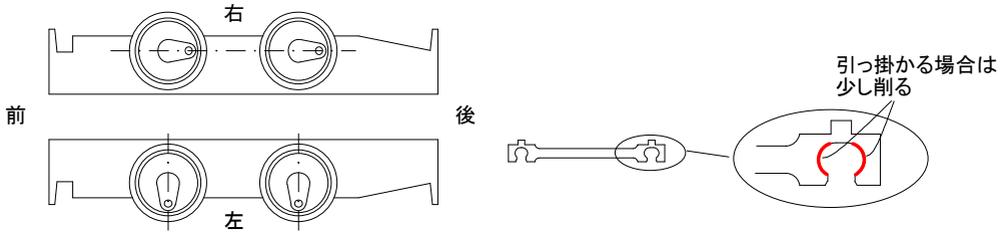
#### ◇屋根の曲げ方

屋根板を溝を上向きにゴム板などの上に置き、その上で丸棒を下へ押し付けながら転がします。一度に曲げずに妻板のアールと合わせながら少しずつ曲げてください。次に屋根端をバイスにはさみ、任意の角度に折り曲げます。

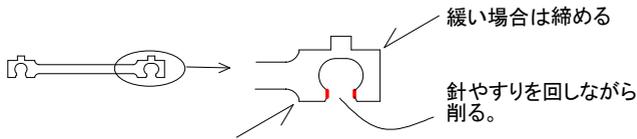


## ◇クランク・ロッドの調整

クランクは左右で90°ずらして下図の位置に接着します。左右のずれ(位相)は正確に90°でなくても支障はありませんが、前後のロッドピン位置はできるだけ同じ位置になるように合わせてください(目視レベルで大丈夫です)。万が一大きくずれてサイドロッドが引っ掛かるようであれば、ロッド穴の赤部分を少し削ってください。



ロッドはロッドピンへ軽くパチンとはめこみます。固い場合は下図の部分の少し削ってください。緩い場合は矢印部分をギザ付きベンチなどで軽く締めてください。



□製造・販売  
トーマモデルワークス  
〒340-0035 埼玉県草加市西町541-3  
Eメール : izm00625@nifty.ne.jp  
HP : <http://www.tomamw.com>

Toma Model Works  
541-3 Nishicho Soka-shi  
Saitama-ken 340-0035 Japan  
Email : izm00625@nifty.ne.jp  
<http://www.tomamw.com>